

# JHL NEWS

No.22

2014年2月17日

●発行●  
日本ハンドボールリーグ機構  
会長 多田 博  
東京都渋谷区神南1-1-1  
電話 03-3481-2494

## 大崎一車体は引き分け、プレーオフ・男子残り1枠は湧永に

### ～第38回 日本ハンドボールリーグ・第21週～

第38回日本ハンドボールリーグ・第21週は2月15、16日に宮城などで男子4試合、女子3試合が行われ、湧永製薬が男子で残り1枠のプレーオフ進出を決めたほか、大崎電気－トヨタ車体の首位攻防戦は引き分け、女子は広島メイプルレッズ、オムロンが手堅く勝利した。

鳥取での大崎一車体は、大崎が豊田、猪妻の両サイドシュートで相手ディフェンスを広げ、中央からミドル、ポストシュートを効果的に決めて着実に加点。対する車体も藤本のサイドシュートでリズムをつかむと高智らで追撃して僅差の攻防が続き、15-15のイーブンで前半が終わった。後半立ち上がり車体は石戸のミドルシュートなどで5分20-16とリードするが、大崎は豊田のインターフレーバーで同点に追いつくというスリリングな展開。最後まで緊迫した試合は両者譲らず28-28の引き分けとなった。

広島での湧永一トヨタ紡織九州は、佐藤、樋口のボール回しから木村のポストシュートなどで試合の主導権を握った湧永が13-11と2点リードして前半終了。後半は一進一退の手に汗握る攻防が続き、9分過ぎに16-16の同点に追いついた紡織が、その後も柳、海道のシュートが決まり2点を勝ち越した。しかし、湧永は17分過ぎに紡織の2度の退場を機に再度リードを奪い返し、その後は要所で成田のロングシュートとGK志水のファインセーブが光り、追いつがる紡織を31-27と突き放してプレーオフ進出を決めた。

宮城でのトヨタ自動車東日本一大同特殊鋼は、大同が23分のタイムアウト後から石橋らの6連取で12-7と先行して前半終了。後半に入り東日本が逆襲に転じ、遠山、濱口らで5連取し、1点差に追い上げた。その後は一進一退が続いたが、東日本は11分に内定選手の山田の初ゴールで同点に追いつくと、アグレッシブなディフェンスとGK関口の好セーブからの速攻などで流れをつかんで一気にリードを広げ、ホーム最終戦を4連勝で飾った。

大分での女子・広島一HC名古屋は、名古屋が3-2-1ディフェンスで広島にプレッシャーをかけるが、個人技に勝る広島はサイドシュート、速攻を確実に決めて主導権を握ると、13分過ぎから大前、増田らで着実に加点した。18-8と広島リードで迎えた後半、名古屋も粘り強く守ったが、11分過ぎに名古屋・藤田が退場すると広島が突き放しにかかり、この試合で通算300得点を達成した宋海林を軸に多彩な攻撃でさらに点差を広げて快勝した。

続くオムロン一飛騨高山ブラックブルズ岐阜は、オムロンが手堅いディフェンスとGK藤間の安定したセービングで飛騨高山のオフェンスミスを誘い、速攻を中心として序盤からリードを広げていった。飛騨高山は前半9分と18分にタイムアウトを取り、立て直しを図るが、オムロンの勢いを止めることができず、前半で21-6とワンサイドゲームの様相となった。後半もオムロンが藤井、永田らで得点を加え、37-10と力の差を見せつけて勝利を握った。

レギュラーシーズン最終となる次週は埼玉などで男子5試合、女子3試合が行われる。男子の大崎一大同、大同一湧永、女子の北國一広島など、プレーオフで火花を散らす上位チームの直接対決が見もの。



④車体と引き分けで首位の座を守った大崎・豊田  
⑤紡織を破りプレーオフ進出を決めた湧永・佐藤

### 第22週の日程

2月19日(水)	埼玉	さいたま市記念総合体育館(JR京浜東北線浦和駅からバス「桜区役所」下車)	18:00～	(男)	大崎電気	×	大同特殊鋼
2月22日(土)	石川	小松総合体育館(JR北陸本線小松駅徒歩20分)	13:00～	(女)	北國銀行	×	広島メイプルレッズ
	福井	北陸電力福井体育馆フレア(えちぜん鉄道観音町駅徒歩5分)	14:00～	(男)	北陸電力	×	豊田合成
	佐賀	神埼中央公園体育馆(JR長崎本線神埼駅徒歩5分)	15:00～	(男)	トヨタ紡織九州	×	琉球コラソン
	熊本	水俣市立総合体育馆(肥薩おれんじ鉄道水俣駅車5分)	14:00～	(女)	オムロン	×	三重バイオレットアイリス
	宮崎	小林市市民体育馆(JR吉都線小林駅徒歩10分)	16:00～	(男)	トヨタ車体	×	トヨタ自動車東日本
2月23日(日)	愛知	枇杷島スポーツセンター(名鉄名古屋本線東枇杷島駅徒歩7分)	13:00～	(女)	H C 名古屋	×	飛騨高山ブラックブルズ岐阜
			15:15～	(男)	大同特殊鋼	×	湧永製薬

## 琉球快勝、北國はソニーに惜敗

沖縄での琉球コラソン・北陸電力は、琉球が東長濱、棚原らの得点で先行したのに対し、北電も必死に追撃して13-9と琉球4点リードで前半終了。後半9分に北電はタイムアウトを取るが、琉球の堅い守りを崩せずに逆にミスからの速攻で琉球に得点を許し、15分以降は勢いに乗った琉球が連らで加点してホーム最終戦を勝利で飾った。この試合で琉球・東長濱が通算7mスロー100本を達成した。

女子のソニーセミコンダクター・北國銀行は、序盤から激しい主導権争いを展開し、前半残り5分から3点ビハインドのソニーが速攻から連続得点を奪い、13-12と逆転に成功してUターン。後半も互いに点を取り合う好ゲームとなり、残り5分になっても勝負がわからない状況だったが、北國・田邊の退場に乗じて3連取したソニーが、河田らで粘る北國の追撃を振り切って27-26で競り勝った。



ソニーセミコンダクター・鎌倉

◆ 2月15日(土) 男子  
宮城・大和町総合体育館

トヨタ自動車 東日本 29 ( 7-12 ) 24 大同特殊鋼  
6勝1分8敗

K 永瀬	田中	K
7/12 濱口	中村	4/11
3/4 山田	藤江	0/0 1/1
3/4 遠石	橋山	6/9
2/2 川端	地久	1/1
0/0 河内	保龍	1/2
3/6 松本	武田	2/4
6/9 吉井	岸川	4/6
2/2 3/7 玉井	平子	2/7
<0/1> K 関口	久保信	K <0/2>
0/0 桑名	加藤	1/3
0/0 佐藤	千々波	0/0
0/0 崎前	山城	0/2
0/3 上野	東	K
	下村	0/0
	高景洙	2/9

2/2 27/47 7(FPP)9 23/54 1/1

シュート阻止率		
0.000	0/0 永瀬	田中 0/2 0.000
0.465	20/43 関口	久保 2/11 0.182

0.465 20/43 (GK) 13/40 0.325  
審判(小川・内記) 観客 313人

◆ 2月15日(土) 男子  
鳥取・境港市民体育館

大崎電気 28 ( 15-15 ) 28 トヨタ車体  
12勝1分2敗

K 浦和	石戸	5/9
3/3 小澤	高智	3/7
5/8 豊田	横地	2/7
5/13 吉崎	藤本	4/6 1/1
2/2 1/4 東長濱	藤田	0/0
2/2 小室	高木	0/0
0/0 馬場	木切倉	1/2
3/4 森	津屋	1/2
2/4 岩永	富田	3/3
0/0 夏山	鶴谷	3/4
<1/2> K 木村	坪根	K <0/2>
0/0 植垣健	香川	0/0
0/0 内田	崎前	1/2
4/4 猪渡	部	2/2 0/1
1/2 石川	申斐	K
0/5 信太	門山	2/4

◆ 2月15日(土) 男子  
広島・東区スポーツセンター

湧永製薬 31 ( 13-11 ) 27 トヨタ紡織  
8勝1分6敗

<2/2> K 志水	松野	K <1/1>
4/4 木村	中島	4/8
12/18 成田	西端	2/4
2/3 野村	上田	3/4
2/3 東江	村上秀	5/9
8/9 佐藤	吳相民	3/5
1/2 1/4 樋口	佐久間	0/0
<0/1> K 伊藤	栗	2/3
0/0 新	栗崎	0/0
0/0 仁平	柳	2/2
1/2 今井	野田	0/3
K 松村	K	<0/1>
0/0 小川	鈴木	2/4 1/1
0/0 桑野	藤山	0/1 0/2

◆ 2月15日(土) 女子  
大分・大分県立総合体育館

広島メイプルレッズ 39 ( 18-8 ) 21 HC名古屋  
14勝1分2敗

7/11 増田	近藤	K <0/1>
8/11 高橋	池田	0/1
1/1 河田	伊藤	2/3 1/1
4/7 大前	井	3/15 3/3
6/9 木村	福高	2/10
2/3 8/14 宋海林	細田	1/2 1/1
0/0 塩見	竹内	2/2
0/0 山口	藤田	0/1
0/0 石田	上野	1/2
<0/4> K 林	安齋	0/0
0/0 安齋	山内	0/0
3/5 高山	戸塚絢	K <1/2>
<0/1> K 田口	戸塚早	0/1
0/0 加藤	金塚	5/6
	水谷	0/0

◆ 2月15日(土) 女子  
大分・大分県立総合体育館

オムロン 37 ( 21-6 ) 10 飛騨高山ブラックブルズ岐阜  
13勝2分2敗

<0/1> K 藤間	菊池	K <0/1>
4/4 澤田	比嘉	0/2 2/2
1/1 前田	池之端	1/2
1/1 2/2 吉田	中村	0/3
3/6 稲葉	松本	1/3
0/0 小林	船坂	0/0
6/6 藤井	柴田	1/4 2/2
5/6 石立	日下石	0/1
0/0 相澤	友野	3/6
6/6 永永	陣野	0/1
<0/2> K 山中		
2/3 勝連		
1/1 川俣		
2/2 松本		
<0/1> K 宮川		
4/5 東濱		

◆ 2月16日(日) 女子  
沖縄・沖縄市体育館

ソニーセミコンダクター 27 ( 13-12 ) 26 北國銀行  
9勝2分7敗

<0/2> K 藤田	寺田	K <2/5>
0/0 山野	若泉	0/0
0/1 山田	鰐場	2/3
4/6 高橋	塩田	1/3
2/4 田中	石野	0/0
3/5 儀間	田邊	5/6
0/0 古川	永田	0/0
0/0 川崎	横嶋か	3/4
0/0 富田	後藤	2/2
<1/2> K 飛田	翁長	2/6 1/1
6/8 石井	横嶋彩	2/4
0/0 鎌倉	河田	3/6 2/3
2/2 錦織	八十島	3/6
3/5 7/10 藤井	小松	0/0
0/0 カルリン		

◆ 2月16日(日) 男子  
沖縄・沖縄市体育館

琉球コラソン 32 ( 13-9 ) 20 北陸電力  
7勝1分7敗

1/1 10/15 棚原	神田	0/0
1/1 伊計	切越	0/2
1/1 2/6 村山	桜井	2/3
1/1 0/2 東長濱	前田	0/0
1/2 0/0 水野矢	須坂	3/5
1/1 積	杉山	1/2
2/2 榎本	小川	2/4
1/3 名嘉伸	池上	2/4
2/3 松信	山原	0/0
3/5 岩瀬	戸戸	0/0
3/5 嘉真	宮下	0/3
0/1 内山	添川	1/2 2/4
3/3 中村	赤坂	5/11
0/1 連	有江	K <0/2>
K 石田	成田	4/10
0/0 水野紀	櫛田	0/0

1/1 36/42 11(FPP)7 6/22 4/4

3/5 24/36 5(FPP)6 23/40 3/4

4/6 28/49 3(FPP)5 20/46 0/0

0.688 11/16 藤間 菊池 1/37 0.027

0.000 0/0 藤田 寺田 10/34 0.294

0.556 5/9 内田 川添 14/42 0.333  
0.448 13/29 石田 有江 0/0 0.000

0.714 15/21 (GK) 審判(浦川・石崎) 1/37 0.027  
観客 973人

0.303 10/33 (GK) 審判(太田・島尻) 10/34 0.294  
観客 658人

0.474 18/38 (GK) 審判(永春・安田) 14/42 0.333  
観客 1521人

# 男女個人ランキング 第21週終了現在

《男子》

《女子》

## 得点王

1 玉井 宏章 (トヨタ自動車東日本)	103点	(15試合)	1 宋 海林 (メイプルレッズ)	133点	(17試合)
2 赤塚 孝治 (北陸電力)	95点	(15試合)	2 藤井 保奈美 (ソニーセミコンダクタ)	125点	(18試合)
3 成田 幸平 (湧永製薬)	92点	(15試合)	3 藤井 紫緒 (オムロン)	122点	(16試合)
4 信太 弘樹 (大崎電気)	83点	(15試合)	4 原 希美 (バイオレットアイリス)	102点	(17試合)
5 村上 秀行 (トヨタ紡織九州)	78点	(15試合)	5 河田 知美 (北國銀行)	98点	(17試合)
6 吉田 翔太 (トヨタ自動車東日本)	69点	(15試合)	6 高山 智恵 (メイプルレッズ)	93点	(17試合)
7 濱口 直大 (トヨタ自動車東日本)	68点	(15試合)	7 増田 寛那 (メイプルレッズ)	84点	(17試合)
8 豊田 賢治 (大崎電気)	67点	(15試合)	8 田中美音子 (ソニーセミコンダクタ)	83点	(18試合)
9 松本 雅史 (トヨタ自動車東日本)	67点	(15試合)	9 高橋 佑奈 (メイプルレッズ)	70点	(17試合)
10 中畠 嘉之 (トヨタ紡織九州)	66点	(15試合)	10 福井 美樹 (H C 名古屋)	69点	(17試合)

## フィールド得点

1 成田 幸平 (湧永製薬)	92点	(15試合)	1 宋 海林 (メイプルレッズ)	111点	(17試合)
2 玉井 宏章 (トヨタ自動車東日本)	89点	(15試合)	2 藤井 紫緒 (オムロン)	94点	(16試合)
3 信太 弘樹 (大崎電気)	83点	(15試合)	3 高山 智恵 (メイプルレッズ)	93点	(17試合)
4 村上 秀行 (トヨタ紡織九州)	78点	(15試合)	4 藤井 保奈美 (ソニーセミコンダクタ)	88点	(18試合)
5 赤塚 孝治 (北陸電力)	77点	(15試合)	5 田中美音子 (ソニーセミコンダクタ)	83点	(18試合)
6 濱口 直大 (トヨタ自動車東日本)	68点	(15試合)	6 原 希美 (バイオレットアイリス)	79点	(17試合)
7 豊田 賢治 (大崎電気)	67点	(15試合)	7 高橋 佑奈 (メイプルレッズ)	70点	(17試合)
7 松本 雅史 (トヨタ自動車東日本)	67点	(15試合)	8 増田 寛那 (メイプルレッズ)	70点	(17試合)
9 吉田 翔太 (トヨタ自動車東日本)	66点	(15試合)	9 横嶋 かおる (北國銀行)	64点	(17試合)
9 中畠 嘉之 (トヨタ紡織九州)	66点	(15試合)	10 高橋 恵 (ソニーセミコンダクタ)	61点	(18試合)

## シュート率 (フィールド得点ベスト10を対象)

1 豊田 賢治 (大崎電気)	67点/ 95射 0.705	1 横嶋 かおる (北國銀行)	64点/ 79射 0.810
2 吉田 翔太 (トヨタ自動車東日本)	66点/ 98射 0.673	2 高山 智恵 (メイプルレッズ)	93点/ 121射 0.769
3 松本 雅史 (トヨタ自動車東日本)	67点/ 103射 0.650	3 田中美音子 (ソニーセミコンダクタ)	83点/ 132射 0.629
4 村上 秀行 (トヨタ紡織九州)	78点/ 120射 0.650	4 高橋 恵 (ソニーセミコンダクタ)	61点/ 101射 0.604
5 信太 弘樹 (大崎電気)	83点/ 139射 0.597	5 高橋 佑奈 (メイプルレッズ)	70点/ 121射 0.579
6 成田 幸平 (湧永製薬)	92点/ 163射 0.564	6 藤井 紫緒 (オムロン)	94点/ 168射 0.560
7 玉井 宏章 (トヨタ自動車東日本)	89点/ 161射 0.553	7 宋 海林 (メイプルレッズ)	111点/ 204射 0.544
8 中畠 嘉之 (トヨタ紡織九州)	66点/ 127射 0.520	8 藤井 保奈美 (ソニーセミコンダクタ)	88点/ 164射 0.537
9 濱口 直大 (トヨタ自動車東日本)	68点/ 156射 0.436	9 増田 寛那 (メイプルレッズ)	70点/ 158射 0.443
10 赤塚 孝治 (北陸電力)	77点/ 180射 0.428	10 原 希美 (バイオレットアイリス)	79点/ 223射 0.354

## 7mスロー得点

1 藤山 岳士 (トヨタ紡織九州)	25点	(15試合)	1 河田 知美 (北國銀行)	45点	(17試合)
2 東長濱 秀希 (大崎電気)	22点	(15試合)	2 藤井 保奈美 (ソニーセミコンダクタ)	37点	(18試合)
3 赤塚 孝治 (北陸電力)	18点	(15試合)	3 藤井 紫緒 (オムロン)	28点	(16試合)
4 野田 祐希 (豊田合成)	17点	(15試合)	4 原 希美 (バイオレットアイリス)	23点	(17試合)
5 玉井 宏章 (トヨタ自動車東日本)	14点	(15試合)	5 宋 海林 (メイプルレッズ)	22点	(17試合)
5 樋口 瞳 (湧永製薬)	14点	(15試合)	6 増田 寛那 (メイプルレッズ)	14点	(17試合)
5 渡部 仁 (トヨタ車体)	14点	(13試合)	7 金 恩恵 (飛騨高山ブラックブルズ岐阜)	13点	(16試合)
8 藤本 純季 (トヨタ車体)	13点	(15試合)	8 福井 美樹 (H C 名古屋)	10点	(17試合)
9 平子 卓人 (大同特殊鋼)	12点	(14試合)	9 吉田 起子 (オムロン)	9点	(17試合)
10 水野 裕矢 (琉球コラソン)	10点	(13試合)	9 柴田 理紗 (飛騨高山ブラックブルズ岐阜)	9点	(16試合)
			9 細田 英子 (H C 名古屋)	9点	(17試合)

## シュート阻止率

1 甲斐 昭人 (トヨタ車体)	180本/ 415射 0.434	1 藤間 かおり (オムロン)	230本/ 460射 0.500
2 志水 孝行 (湧永製薬)	193本/ 488射 0.395	2 寺田 三友紀 (北國銀行)	234本/ 504射 0.464
3 木村 昌丈 (大崎電気)	101本/ 258射 0.391	3 田口 舞 (メイプルレッズ)	176本/ 420射 0.419
4 関口 勝志 (トヨタ自動車東日本)	210本/ 607射 0.346	4 飛田 季実子 (ソニーセミコンダクタ)	229本/ 548射 0.418
5 藤堂 聖二 (豊田合成)	157本/ 454射 0.346	5 毛利 久美 (バイオレットアイリス)	205本/ 501射 0.409
6 川添 将典 (北陸電力)	188本/ 546射 0.344	6 戸塚 純子 (H C 名古屋)	168本/ 539射 0.312
7 下野 隆雄 (トヨタ紡織九州)	86本/ 269射 0.320	7 菊池 麻美 (飛騨高山ブラックブルズ岐阜)	140本/ 584射 0.240
8 石田 孝一 (琉球コラソン)	107本/ 348射 0.307		
9 松野 雅崇 (トヨタ紡織九州)	103本/ 335射 0.307		

## 7mスロー阻止率 (7mスローを受けた数が、チームの試合数以上のGKが対象)

1 内田 武志 (琉球コラソン)	11本/ 21射 0.524	1 毛利 久美 (バイオレットアイリス)	11本/ 37射 0.297
2 木村 昌丈 (大崎電気)	9本/ 22射 0.409	2 寺田 三友紀 (北國銀行)	6本/ 23射 0.261
3 志水 孝行 (湧永製薬)	6本/ 18射 0.333	3 瀧澤 瞳子 (H C 名古屋)	5本/ 20射 0.250
4 有江 啓 (北陸電力)	6本/ 23射 0.261	4 飛田 季実子 (ソニーセミコンダクタ)	6本/ 26射 0.231
5 藤戸 量介 (豊田合成)	6本/ 27射 0.222	5 藤間 かおり (オムロン)	10本/ 44射 0.227
6 木下 国大 (トヨタ車体)	5本/ 23射 0.217	6 山根 エレナ (バイオレットアイリス)	5本/ 23射 0.217
7 関口 勝志 (トヨタ自動車東日本)	5本/ 28射 0.179	7 菊池 麻美 (飛騨高山ブラックブルズ岐阜)	10本/ 49射 0.204
8 松野 雅崇 (トヨタ紡織九州)	2本/ 15射 0.133	8 山中 絵里奈 (オムロン)	4本/ 20射 0.200

第38回日本ハンドボールリーグ成績表

第21週第2日終了 2月16日

順位	男子	大崎電気	トヨタ車体	大同特殊鋼	湧永製薬	琉球コラソン	トヨタ自動車東日本	トヨタ紡織九州	豊田合成	北陸電力	試合数	勝数	引分数	敗数	勝点	総得点	総失点	差	
1	大崎電気		29 28 ● △ 30 28	26 ○ ○ 28	30 30 ○ ○ 27 26	25 31 ○ ○ 21 24	33 32 ○ ○ 32 22	33 37 ○ ○ 28 29	25 34 ○ ○ 22 21	36 30 ○ ○ 24 17	15	12	1	2	25	459	379	80	
2	トヨタ車体	30 28 ○ △ 29 28		30 27 ○ ○ 25 26	25 23 ● ○ 26 20	32 19 ○ ○ 28 14	33 ○ 23	29 28 ○ ● 24 29	27 27 △ ○ 27 21	33 34 ○ ○ 21 18	15	11	2	2	24	425	359	66	
3	大同特殊鋼	28 ○ 26	25 26 ● ● 30 27		21 ○ 19	21 23 ○ △ 17 23	29 24 ○ ● 27 29	30 32 ○ ○ 24 25	30 32 ○ ○ 22 24	34 31 ○ ○ 18 16		14	10	1	3	21	386	327	59
4	湧永製薬	27 26 ● ● 30 30	26 20 ○ ○ 25 23	19 ● 21		34 22 ○ ○ 22 25	29 26 △ ○ 29 24	30 31 ● ○ 34 27	26 30 ○ ○ 22 28	23 21 ○ ○ 19 20	15	8	1	6	17	390	379	11	
5	琉球コラソン	21 24 ● ● 25 31	28 14 ● ● 32 19	17 23 ● △ 21 23	22 25 ● ○ 34 22		31 21 ○ ○ 27 18	22 ● 23	27 33 ○ ○ 26 22	25 32 ○ ○ 20 20	15	7	1	7	15	365	363	2	
6	トヨタ自動車東日本	32 22 ● ● 33 32	23 ● ○ 33 33	27 29 ● ○ 29 24	29 24 △ ● 29 26	27 18 ● ● 31 21		24 34 ● ○ 41 29	33 30 ○ ○ 30 27	32 29 ○ ○ 22 24	15	6	1	8	13	413	431	-18	
7	トヨタ紡織九州	28 29 ● ● 33 37	24 29 ● ○ 29 28	24 25 ● ● 30 32	34 27 ○ ● 30 31	23 ○ ○ 22	41 29 ○ ● 24 34		33 26 ● ● 34 27	34 33 ○ ○ 24 28	15	6	0	9	12	439	443	-4	
8	豊田合成	22 21 ● ● 25 34	27 21 △ ● 27 27	22 24 ● ● 30 32	22 28 ● ● 26 30	26 22 ● ● 27 33	30 27 ● ● 33 30	34 27 ○ ○ 33 26		27 ○ 23	15	3	1	11	7	380	436	-56	
9	北陸電力	24 17 ● ● 36 30	21 18 ● ● 33 34	18 16 ● ● 34 31	19 20 ● ● 23 21	20 20 ● ● 25 32	22 24 ● ● 32 29	24 28 ● ● 34 33	23 ● 27		15	0	0	15	0	314	454	-140	

順位	女子	広島メイプルレッスン	オムロン	北國銀行	ソニーセミコンダクタ	三重バイオレットアイス	飛騨高山ブラックブルズ岐阜	HC名古屋	試合数	勝数	引分数	敗数	勝点	総得点	総失点	差	
1	広島メイプルレッスン		23 24 30 ● ○ ○ 24 22 27	22 28 ● ○ 33 21	26 27 24 ○ ○ △ 22 20 24	30 28 32 ○ ○ ○ 25 20 16	39 34 30 ○ ○ ○ 17 16 20	30 32 39 ○ ○ ○ 14 19 21	17	14	1	2	29	498	361	137	
2	オムロン	24 22 27 ○ ● ● 23 24 30		26 27 25 △ ○ ○ 26 19 19	22 25 26 ○ △ ○ 21 25 24	24 32 ○ ○ ○ 17 12	23 31 37 ○ ○ ○ 21 9 10	24 30 35 ○ ○ ○ 7 16 7	17	13	2	2	28	460	310	150	
3	北國銀行	33 21 ○ ● 22 28	26 19 19 △ ● ● 26 27 25		21 21 26 ○ ○ ● 20 19 27	28 35 27 ○ ○ ○ 17 21 14	28 35 30 ○ ○ ○ 15 16 12	32 36 27 ○ ○ ○ 13 10 9	17	12	1	4	25	464	321	143	
4	ソニーセミコンダクタ	22 20 24 ● ● △ 26 27 24	21 25 24 ● △ ● 22 25 26	20 19 27 ● ● ○ 21 21 26		26 21 27 ○ ○ ● 19 19 30	25 28 26 ○ ○ ○ 16 16 12	28 28 32 ○ ○ ○ 8 18 10	18	9	2	7	20	443	366	77	
5	三重バイオレットアイス	25 20 16 ● ● ● 30 28 32	17 12 ● ● ● 24 32	17 21 14 ● ● ● 28 35 27	19 19 30 ● ● ○ 26 21 27		25 24 30 ○ ○ ○ 19 18 14	23 25 24 ○ ○ ○ 16 11 14	17	7	0	10	14	361	402	-41	
6	飛騨高山ブラックブルズ岐阜	17 16 20 ● ● ● 39 34 30	21 9 10 ● ● ● 23 31 37	15 16 12 ● ● ● 28 35 30	16 16 12 ● ● ● 25 28 26	19 18 14 ● ● ● 25 24 30		21 21 ○ ○ 18 20	25 24 24 ○ ○ ○ 18 20	17	2	0	15	4	273	483	-210
7	HC名古屋	14 19 21 ● ● ● 30 32 39	7 16 7 ● ● ● 24 30 35	13 10 9 ● ● ● 32 36 27	8 18 10 ● ● ● 28 28 32	16 11 14 ● ● ● 23 25 24	18 20 ● ● ● 21 21		17	0	0	17	0	231	487	-256	

※この星取り表は、シーズン途中は試合数に関係なく、仮の順位で並び替えてあります。

同勝点の場合は、1. 対戦間勝点 2. 対戦間得失点差 3. 総得失点差 4. 総得点 の多い順で順位付けしています。